# 第2回碧南市まなびさぽーと資金支給審査会次第

と き 令和5年10月20日(金) 午前10時から

資料 1

ところ 碧南市役所 会議室1

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 議題
  - (1) 協議事項

令和5年度碧南市まなびさぽーと中学生の認定について

(2) 報告事項

令和5年度碧南市まなびさぽーと中学生の表彰式について 資料2

- 5 その他
- 6 閉会

## 令和5年度碧南市まなびさぽーと資金支給審査会委員名簿

氏	名	役 職 名	選出基準	備考
鈴木	尚哉	碧南高等学校長	識見を有する者	会長
鈴木	政枝	碧南市主任児童委員代表	識見を有する者	
長田	康弘	南中学校PTA会長	識見を有する者	
石橋	涉	南中学校長	中学校長	副会長
加藤	智子	中央中学校長	中学校長	
小島	広明	学校教育課長	識見を有する者	

- ・碧南市まなびさぽーと資金支給に関する条例第10条第2項の規定により、教育委員会 が委員を任命することとなっている。
- ・碧南市まなびさぽーと資金支給に関する条例第11条第2項の規定により、教育委員会 が委員のうちから会長を任命することとなっている。
- ·任期:令和5年4月1日~令和7年3月31日

# 碧南市まなびさぽーと中学生の募集と選考について

碧南市教育委員会

#### 1 趣旨

碧南市まなびさぽーと資金の支給対象者(さぽーと中学生)を選出するため、中学生 を対象に科学に関する研究作品を募集し、その中から優秀な作品を選考して、碧南市ま なびさぽーと資金支給審査会に諮る。

#### 2 募集要領

- (1) 募集内容は「科学に関する研究」とし、その内容は、
  - A 実験を中心に追究したもの、B 観察・採集を中心に追究したもの、
  - C 調べ学習を中心に追究したもの とする。
- (2) 募集は年1回とし、夏休みに個人研究もしくは共同研究で募集する。
- (3) 対象は市内の中学生とする。
- (4) A 4 レポート用紙 1 0 枚程度とする。なお、本文中に貼付する表や写真などの資料は枚数に含む。作品がある場合は、一緒に提出する。
- (5) 表紙に、研究題名(部門)、学校名、学年、組、氏名を明記する。
- (6) 各学校で取りまとめ教育委員会学校教育課へ提出する。なお、受付期間及び提出期限は、募集のチラシなどで別途指示する。

#### 3 審査

- (1) 各学校代表の理科教諭で組織する選考委員会を設置し、応募作品の審査を行う。
- (2) 選考委員会において、下記のとおり優秀作品を選出し、碧南市まなびさぽーと資金支給審査会に諮る。
  - ア 最優秀賞 1点 (1名又は1団体につき20,000円)
  - イ 優秀賞 2点以内(1名又は1団体につき10,000円)
  - ウ 準優秀賞 2点以内(1名又は1団体につき 5,000円)
  - エ 努力賞 15点以内(1名又は1団体につき 2,000円)
  - オ きらり賞 20点以内(1名又は1団体につき 1,000円)
- (3) 選考委員会の議事内容

優秀作品の選考のほかに、作品の募集・審査についての打合せ、次年度に向けての打合せ等

## 4 表彰

審査の結果により、優秀な研究をした者またはグループの表彰を行う。

- (1) 日時 令和5年11月21日(火)午後4時15分から4時45分まで
- (2) 場所 会議室1 (市役所2階)
- (3) 内容 表彰式(準優秀賞までの入賞者のみ) ※努力賞及びきらり賞の表彰は各学校において行う。
- 5 選考委員

委員長 〇杉浦 道文 (中央小学校校長)

委員 ○渥美 雅己 (新川中学校) ○石川 貴之(中央中学校)

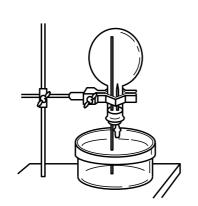
□藤浦 司 (南 中学校) □榊原 康人(東 中学校)

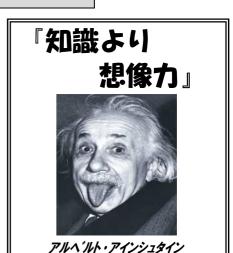
○高松 豪 (西端中学校) ※○:継続、□:新規

# 科学コンクール

募集のお知らせ

募してみよう! 人やグループは、ぜひ応継続研究している個





# 【募集要領】

1 内容 科学に関する研究

【部門】A:実験を中心に追究したもの

B:観察・採集を中心に追究したもの C:調べ学習を中心に追究したもの

2 対象者 碧南市内の中学生、個人又はグループ

3 受付 令和5年9月1日(金)

4 提出先 理科担当の先生まで

5 形 式 A4 10枚程度のレポート形式 (写真・資料は、枚数に含む)

※ 作品がある場合は、一緒に提出

※ 表紙に、研究題名(部門)・学校名・学年・組・氏名を明記

※ 模造紙は不可

6 その他 レポートは返却しません。碧南市の中学生の教育のために 使用させていただきます。

# 【表 彰】審査により、以下の賞を選出する。

★最優秀賞 2万円(1点)

★優 秀 賞 1万円(2点以内) ★努 力 賞 2千円(15点以内)

★準優秀賞 5千円(2点以内) ★きらり賞 千円(20点以内)

# ■理科研究の進め方■

## 1 テーマを考える

- ① 理科に関係しているテーマを選ぶ。
- ② 自分の生活の中から見つけたテーマがよい。
- ③ いろいろな実験や観察ができそうなテーマがよい。
- ④ ある程度、疑問の答えが予想できる(仮説が立てられる)テーマがよい。
- ⑤ よいテーマを見つけることが、よい研究になるポイントである。

## 2 テーマについて事前調査をする

- ① 家の人、専門家などに聞く。
- ② 本で調べる。
- ③ インターネットで調べる。
- ④ 簡単な実験をしてみる

## 3 テーマを決定し、仮説を立てる

- ① 事前調査で解決してしまった場合は、「1 テーマを考える」に戻る。
- ② 事前調査をしているときに、新たに調べたいテーマが見つかった場合は、テーマを変更する。
- ③ 事前調査でテーマを明確にし、調べるポイントを絞る。
- ④ 自分なりの仮説を立てる。

### 4 追究する

- ① 仮説を確かめる実験方法を考え、実験する。
- ② 実験方法や測定方法など工夫し、実験を進める。
- ③ 実験を進める中で、仮説を訂正しながら、新たな実験方法を考え、実験する。また、新たな疑問が生じたときには、その都度、仮説を立て、実験を進める。(追究が深まるほどよい研究になる)
- ④ 実験の過程では、その都度、写真撮影をしておき、レポート作成のときに使用する。

## 5 研究のまとめのレポートを作成する

- ① これまでの優秀作品を参考にするとよい。(理科室の掲示板などに掲示してあります)
- ② 「■理科研究レポートの基本的なまとめ方■」(下記)を参考にする。
- ③ 見出しなど見やすいように、きれいに仕上げる。
- ④ 表や写真、グラフなどを使って分かりやすくする。
- ⑤ 家族や友達、先生に見てもらい、研究内容が分かりやすくまとまっているか確認し、わかりにくい箇所を訂正する。

# ■理科研究レポートの基本的なまとめ方■

以下のような順番でまとめていくと、すっきりまとまることが多い。しかし、必ずこれでなければならないというわけではないので、自分で考えてまとめる。まとめ方がよくわからないときは、先生に聞くとよい。

#### 1 研究の動機

どうしてこの研究を始めようと思ったのか、その理由を簡単に書く。

#### 2 研究を始める前に

研究を始める前に、研究のヒントを得るため、事前調査を行う。

- (1) 家の人に聞く
- (2) 専門家に聞く
- (3) 本で調べる
- (4) インターネットで調べる (5) 自分たちでやってみる

#### 3 研究の目的

研究の目的をはっきりさせ、科学的に追っていく。

#### 4 研究の内容

- (1) 研究の仮説を立て、実験をし、その結果から1つずつ真実に迫っていく。
- (2) 結果のまとめ方は、表やグラフなどにし、わかりやすくする。
- (3) 実験の過程を写真で撮影しておき、レポートに貼りつけるとよい。

#### 5 研究のまとめ

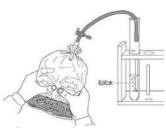
今までの研究をまとめ、研究の結論を出す。 ※わかったこと、わからなかったことを明確にしておく。

#### 6 おわりに

研究をやっての感想を簡単に書く。

【参考】過去の入選作品紹介 HP http://www.city.hekinan.aichi.jp/kyouikuka/manabi/manabi.htm





#### 令和5年度 まなびさぽーと中学生の部選考委員会

- 1 あいさつ
- 2 内 容
- (1) 選考委員について

委員長 〇杉浦 道文(中央小学校校長)

委員 ○渥美 雅己 (新川中学校) ○石川 貴之(中央中学校) □藤浦 司 (南 中学校) □榊原 康人(東 中学校)

○高松 豪 (西端中学校) ※○:継続、□:新規

- (2) 第1回選考委員会(募集・審査について)
  - · 日時 令和5年 6月13日(火)午後4時
  - •場所 教育委員会室
  - ア 募集について

※募集要項は各学校で印刷し、理科の時間に生徒に周知する。

- ・タイトル 碧南市まなびさぽーと事業 科学コンクール
- ・内 容 科学に関する研究 A 実験を中心に追究したもの
  - B 観察・採集を中心に追究したもの
  - C 調べ学習を中心に追究したもの
- ・対 象 碧南市内の中学生、個人又はグループ
- ·応募締切 令和5年 9月 1日(金)
- ・形 式 A4レポート用紙10枚程度(写真・資料を含む) 作品がある場合は一緒に提出
- ・賞 ①最優秀賞(2万円/1点) ②優秀賞(1万円/2点以内)
  - ③準優秀賞(5千円/2点以内)
  - ④努力賞(2千円/15点以内 各学年各学校1点、最優秀・優秀・準優秀賞受賞の学年はなし)
  - ⑤ きらり賞 (千円/20点以内 着眼点・発想のユニークなもの や優れているもの)
- イ 審査について (資料 N01、N02 参照)
  - ・審査方針、審査方法、審査の観点について
- (3) 第2回選考委員会(優秀作品選考会)
  - 日時 令和5年 9月15日(金)午後4時
  - ·場所 教育委員会室
  - ・各校5点程度で校内代表作品を持ち寄る。寸評を添付する。
- (4) 第3回選考委員会(きらり賞選考会、表彰式に向けて)
  - ・日時 令和5年 9月29日(金)午後4時
  - ·場所 教育委員会室
  - ・きらり賞に該当すると考えられる作品を持ち寄る。寸評を添付する。
- (5) 支給審査会(委員長が出席し説明)
  - · 日時 令和5年10月20日(金)
  - •場所 教育委員会室
- (6) 表彰式
  - · 日時 令和5年11月21日(火)午後4時15分
  - 場所 会議室1(市役所2階)
  - ・内容 表彰及び講評(準優秀賞までの入賞者と保護者、所属校長)
- (7) 第4回選考委員会(次年度に向けて)
  - 日時 令和6年 2月 6日(火)午後4時15分
  - ·場所 教育委員会室
  - ・内容 本年度の反省と次年度に向けて

## 令和5年度 第2回まなびさぽーと中学生の部選考委員会

令和5年9月29日(金) 午後3時から 碧南市役所 5階 教育委員会室

## 1 各校の応募状況

学校名	年度	心券(A) 部門	1年		2年		3年		合計			
7 0 7	1 /2	A	60	点	( 63 /	( )	60 点 (	74 人)	50点(	56 人)	170 点	(193人)
新		В	13	点	( 13)		9点(	9人)	18点(	18 人)	40 点	(40人)
	R5	C	41	点	(41)		28 点(	34 人)	46点(	48 人)	115 点	( 123 人)
		ものづくり	0	点	( 0)	( )	0点(	( 0 人 )	0点(	0 人)	0 点	( O A )
川		Α	81	点	( 81 /	( )	84 点(	(84人)	79点(	79 人)	244 点	(244人)
中		В	1	点	$\begin{pmatrix} 1 \end{pmatrix}$		13 点(	13 人)	5点(	5人)	19 点	(19人)
	R4	C	31	点	( 31)		24 点 (	24 人)	21点(	21 人)	76 点	(76人)
		ものづくり	0	点	( 0)	( )	0点(	0人)	0点(	0人)	0 点	( 0人)
		Α	38	点	( 54 )	( )	28 点(	(28人)	25点(	41 人)	91点(	123 人 )
	חר	В	1	点	( 1)		4 点 (	5人)	6点(	6人)	11点(	12人)
	R5	С	7	点	( 10)		18 点(	18人)	27点(	32 人)	52 点(	60人)
中中		ものづくり		点	( )	( )	点(	人)	10点(	10 人)	10 点	(10人)
央中		Α	55	点	( 58 <i>J</i>	( )	59 点(	(62人)	39点(	54 人)	153 点(	174人)
干	D.4	В	4	点	(4)	( )	5 点 (	(5人)	1点(	1人)	10 点(	10人)
	R4	С	17	点	( 17)	( )	7点(	(12人)	25点(	25 人)	49点(	54人)
		ものづくり	20	点	( 20 )	( )	16 点(	(16人)	25点(	25 人)	61 点	(61人)
		Α	101	点	( 121 <i>)</i>		104 点(	(124人)	117点(	138 人)	322 点(	383 人 )
	R5	В	17	点	( 23)	( )	17 点 (	(20人)	5点(	5 人)	39 点(	(48人)
	КЭ	С	39	点	( 39 )	( )	53 点 (	(53人)	45点(	46 人)	137 点(	〔 138 人 )
南		ものづくり		点	( )	( )	点(	(人)	点(	人)	0 点	(0人)
中		Α	89	点	( 111 /	( )	79 点(	(116人)	90点(	107 人)	258 点(	334 人 )
	R4	В	15	点	( 19)	()	7点(	(9人)	6点(	10 人)	28 点(	( 38 人 )
	1/4	С	46	点	( 59 <i>)</i>	( )	45 点(	(59人)	58点(	67 人)	149 点(	(185人)
		ものづくり	0	点	( 0)	()	0点(	( 0人)	0点(	0人)	点 0	( 0人)
		Α	49	点	( 59 /	( )	58 点(	(63人)	53点(	63 人)	160 点(	( 185 人 )
	R5	В	12	点	( 13)	( )	8点(	(8人)	8点(	8人)	28 点(	29 人 )
		С	28	点	( 29 )	( )	23 点 (	(23人)	43点(	45 人)	94 点(	97人)
東		ものづくり	30	点	( 30 )	()	48 点(	(48人)	13点(	13 人)	91 点	(91人)
中		Α	52	点	(64)	- /	98 点(	( 98 人 )	71点(	98 人)	221 点(	( 260 人 )
	R4	В	17	点	( 18)		9点(	(9人)	5点(	5 人)	31 点(	(32人)
	1(1	С	30	点	( 32 )	( )	18 点(	( 18人)	22点(	32 人)	70 点(	(82人)
		ものづくり	32	点	( 32 <i>J</i>	( )	12 点(	( 12 人 )	27点(	27 人)	71 点	(71人)
		Α	29	点	( 35 /		33 点(	(33人)	43点(	43 人)	105 点	(111人)
	R5	В	2	点	( 2)		2 点 (	( 2人)	4点(	4 人)	点 8	(8人)
西	110	С	16	点	( 18)	( )	8点(	(8人)	11点(	11 人)	35 点	(37人)
端		ものづくり	11	点	( 11 /	<u>( )</u>	18 点(	(18人)	11点(	11 人)	40 点	(40人)
中		Α	25	点					39点(	49 人)	100 点	
	R4	В	5	点		( )			1点(	1人)	16 点	
		С	7	点		( )	8点(	(8人)	15点(	20 人)	30 点	(35人)
		ものづくり	9	点	( 9)		13 点(	(14人)	0点(	0人)	22 点	(23人)
		A	277	点	( 332 )		283 点	(322人)	288 点(	341 人)	848 点	(995人)
	D.5	В	45	点	( 52 )		40 点	(44人)	41点(	41 人)	126 点	(137人)
合計	R5	С		点	( 137 )		130 点	(136人)	172点(	182 人)	433 点	(455人)
		ものづくり	41	<u>点</u>	( 41 <i>)</i>	• /	66 点(	( 66 人 )	34点(	34 人)	141 点	(141人)
		計	494		( 562 )		519 点	(568人)	535 点(	598 人)	1548 点	(1728人)
		A	336		( 358 )		305 点	(368人)	385 点(	365 人)	1026 点	(1091人)
	D 4	В		点上	( 59 /		33 点	(25人)	45 点(	44 人)	134 点	(128人)
	R4	C	126	点	( 135 )	<u>へ丿</u>	136 点	(140人)	134 点(	158 人)	396 点	(433人)
		ものづくり <b>⇒</b> L	24		( 24 <i>)</i>	<u> </u>	35 点(	( 35 人 )	0点(	0 人)	59 点	(59人)
		計	542	从	( 576 )	乀)	509 点	( 568 人 )	564 点(	567 人)	1615 点	(1711 人)

# 令和5年度 第21回まなびさぽーと中学生の部 入賞者一覧

## 1 最優秀賞(1点)

東中	2年 名倉 実里	素晴らしき改良メダカの世界②
選考理由	の形状や孫世代の レの形状や私性代別 間の血液型でもの 参考に、メダカの るのではなし、 ないこ大をし、 がった体色が とができた。子世	察した昨年度の研究から、今年度はさらにヒレ 形質に着目し、考察をした。子世代が体色、ヒ 世代の特徴を発現していなかった結果から、人 型が発現されにくいという既知の遺伝法則を 体表、ヒレの形状にも顕性形質と潜性形質があ いう仮説を立てた。酷暑により、実験条件の制 際に孫世代を誕生させて、親世代で発現されな されたことを根拠に仮説の一部を立証するこ 代で終わるのではなく、孫世代まで継続的に研 遺伝法則で考える発想力は秀逸である。2年連 となる。

# 2 優秀賞 (1点)

西端中	3年 鈴木 暁斗	エサとゴミとアリの謎
選考理由	が高いにをります。 2年で、 2年で、 2年で、 2年で、 2年で、 2年で、 2年で、 2年で、	愛しています」から本作品は始まる。昆虫のア らアリを飼育しはじめ、現在は 10 種類ものア 受賞者が、石膏でできた巣のカスをエサにる。 受賞者が、2つの仮説を立てる石膏のカスを、 い、受賞者ができた単のである い、受賞者がありとともなっている。 を受賞者がありたといる にまとめている一見ゴミがあり、その中にだ空 といるといるといるに、生きたとがの中にはとしたが出入りできる。 とだけでないる。 とだけでなく、成虫と幼虫の特徴を踏また、 となる観察で終わらず、アリの生態について 点が優秀である。

# 3 準優秀賞(1点)

西端中	1年 鳥居	上 眞子	根の気持ちの見える化
選考理由	わいとりイに展う者はた問きの大を追土れる。をなる。	植、いさのれいとなるのものを発るもなりとのなりである。これを発えるといいのとうのといいのとうのといいのとうのとうのとうのといいのとうのとうのとうのとうのとうのとうのとうのとうのとうのとうのとうのとうのとう	気持ちの見える化」というタイトルにわくら根が土の中でどのようにのびていくかとの条件で観察し考察を行っている。見ること可視化するために透明なコップを使っために代用として寒天を用いたりして意としている。さらにするなどでででであ、上下を逆さまでまな条件ののであるとして、根はさまざまな条件ののであるとしてのび方が変わるとし、受賞という言葉で表現している。植物も我れている。賞者の生き物を愛する気持ちが表れてい

努力賞(12点)個人11名 グループ1組

学校名	学年	氏 名	研 究 テ ー マ
	3	板倉 菜月	愛知県唯一の天然湖「油ケ淵」の水質調査
新川中	2	割貝 心奏	美味しいみそ発酵の極意~美味しいみそを作ろ う~
	1	山田 真愛	なぜぬるま湯を使うの?~酵素の働きについて~
	3	西美空	水中しゃぼんのヒミツ ~シャボン玉ってどう やってできるの?~
中央中	2	畔柳 佑都	甘いトマトをさがそう
	1	中島 清士郎 山本 隼大	新聞紙ってすごい ~新聞紙の知られざる秘密 ~
	3	杉浦 佳登	碧南市の植物と環境について
南中	2	杉浦 由依	制服の黄ばみに塩素系漂白剤をつけたら現れた!! 謎の赤みを探れ!
	1	齋藤 大羅	庭の宿敵? 〜雑草たちの世界〜
東中	3	松井 一眞	~窓の外の暑さ対策~ 夏の猛暑を乗り切るための効果的な対策を見つける。
	1	伊藤 香穂	南海トラフ地震で起こりうる液状化現象と液状 化現象の検証実験
西端中	2	神谷 美波	製造工程で味が変わる!? ~第2回お茶の淹れ方選手権~

きらり賞(18点)個人16名 グループ2組

学校名	学年	氏 名	研 究 テ ー マ
新川中	3	髙木 遥埜	夏場の車内温度の危険性を可視化する
	2	山本 響	庭と冷蔵庫からお茶づくり!?
	1	山田 蓮美	猫は寝子?
	1	神谷 遥斗	メダカが見たい!! ~ビオトープがうまれか わる~
中央中	3 1	岡本 奈緒 岡本 彩希	水の種類を変えたら植物はどう変化するか
	2	鈴木 かりん	おいしい水が飲みたい!
	1	惣卜 琴未	オクラの研究 ~種類によってどんなちがいが あるの?~

	3	岩野	ゆきな	葉が水をはじく理由
南中	2	奥田	苺花	きゅうりの塩漬けの謎
	1	杉浦	愛海	洗濯が乾くまでの研究
	3	山田	夏愛	うねうねのぬれた本を冷蔵庫に入れるとなぜ元 通りになるのか
	3	山田	恭平	富士山頂の空気をペットボトルで持ち帰る!!
東中	3	本多	祐一郎	鮮やかな色を求めて ~碧南市赤シソに合う野菜を調べる~
	2	鈴木 後藤	まみ ゆな	ポテトチップスってなんだろう?
	1	岡田	彩花	果物の色が変わるとおいしくない
西端中	3	鳥居	よつば	おおきなかぶは本当に抜けるのか?
	2	長脇	柚里南	私とサボテン
	1	榊原	美弥	朝食の役割について

## 第21回 碧南市まなびさぽーと(中学校の部)表彰式 実施計画

- 1 日 時 令和5年11月21日(火)午後4時15分から4時45分まで
- 2 場 所市役所 2 階 会議室 1
- 3 次 第
- (1) 開会のことば
- (2) 表彰並びにあいさつ(まなびさぽーと資金支給審査会会長)
- (3)講評(受賞作品について)(選考委員長)
- (4) 閉会のことば
- 4 参加予定者
- (1) 最優秀賞受賞者
- (2) 準優秀賞受賞者
- (3) 受賞者の保護者
- (4) 受賞者の中学校長
- (5) まなびさぽーと支給審査会会長
- (6) 選考委員長
- (7) 市教委関係者 教育長 教育部長 庶務課長 庶務係長 学校教育課長 学校教育課指導主事